

【特集】

文化交流創成の時代へ

特集1

ここから始まる私の地球

—インターローカル人材が拓く未来

はじめに—全国大会開催と国際文化学 ●鈴木隆泰…………… 004

【基調講演】

文化の交流を通して築く信頼関係—私の実践経験から

【紹介】「ここから始まる私の地球」とセリグマン教授 ●斉藤 理…………… 006

セリグマン教授講演(日本語訳) ●セリグマン, アダム…………… 008

【シンポジウム】

ここから始まる私の地球—インターローカル人材が拓く未来

●登壇者 セリグマン, アダム/安溪遊地/安田震一/シャルコフ, ロバート
●モデレーター 斉藤 理…………… 026

【ワークショップ】

【報告】●田村瀬津子, シャルコフ, ロバート…………… 050

特集2

文化交流創成コーディネーター資格制度発足へ

【第13回全国大会フォーラム】

文化は地域や世界に希望をもたらすか?

—文化交流創成コーディネーターの可能性と教育プログラム

●モデレーター 岩野雅子…………… 054

インターカルチュラル・コーディネーター制度について

●パネリスト 松居竜五…………… 064

特集3

国際シンポジウム

「非西洋型国際関係理論の可能性—京都学派との関係において」

【総括報告】●シンポジウムモデレーター 瀧口順也…………… 068

研究論文

日韓市民による追悼碑建立運動

—山口県「長生炭鉱水没事故犠牲者追悼碑」を事例に ●大和裕美子…………… 077

フィラデルフィア万博における諸外国の参加をめぐって

—日本と中国の展示をめぐる評価のディスコースと、
アメリカのアイデンティティおよびイデオロギー ●福田州平…………… 095

Ryukyu Sapukaiにみる沖縄文化の「継承」

—アルゼンチン・ブエノスアイレスの沖縄系下位世代に関する一考察 ●月野楓子…………… 113

研究ノート

「双方向」の文化交流—日本の対東南アジア文化交流事業

●白田正矢…………… 132

記録画に観る東西文化交流史—清朝後期を分析する資料として

●安田震一…………… 143

【報告】共通論題「飯館村再生への文化の貢献」に参加して

●菅野宗夫…………… 160

書評

熊田泰章編

『国際文化研究への道—共生と連帯を求めて』

●平野健一郎…………… 171

鳥飼玖美子著

『英語教育論争から考える』

●若林一平…………… 179

【会員の著書紹介】…………… 187

*植草信和・坂口英明・玉腰辰巳編『【証言】日中映画興亡史』 *川村湊『海峡を越えた神々—アミノヒボコとヒメコソの神を追って』 *佐藤誠・大中真・池田丈佑編『英国学派の国際関係論』 *白石さや『グローバル化した日本のマンガとアニメ』 *鳥飼玖美子『戦後史の中の英語と私』 *権五定・斎藤文彦編『「多文化共生」を問い直す—グローバル化時代の限界と可能性』 *Shimizu, Kosuke & William S. Bardley eds., Multiculturalism and Conflict Reconciliation in the Asia-Pacific: Migration, Language and Politics *日高勝之『昭和ノスタルジアとは何か—記憶とラディカル・デモクラシーのメディア学』 *Tetsunori Koizumi, REINVENTING THE WHEEL OF THE DHAMMA: Buddhism, Modern Science, and the Path towards Individual and Societal Transformation *鳥飼玖美子『英語教育論争から考える』

【博士論文紹介】

Post-1999 State-Building in East Timor: Local Reception of State Institutions and Cultures of Governance ●井上浩子…………… 192

『公共文化と政治的コミュニティ: 人の国際移動と教育の日英比較』●加藤恵美…………… 194

『山口県長生炭鉱をめぐる記憶の構図と記憶実践: 「長生炭鉱の“水非常”を歴史に刻む会」を事例に』●大和裕美子…………… 196

『移動する人びとの教育と言語: 中国朝鮮族に関するエスノグラフィー』●趙貴花…………… 198

英文目次…………… 200

ABSTRACT…………… 201

編集後記…………… 204

日本国際文化学会2014年度事業報告…………… 205

日本国際文化学会第13回全国大会報告 ●鈴木隆泰…………… 206

日本国際文化学会第13回全国大会プログラム…………… 207

日本国際文化学会第14回全国大会開催予告…………… 211

第4回平野健一郎賞受賞者…………… 212

2013年度・2014年度役員…………… 213

日本国際文化学会規約…………… 214

『インターカルチュラル: 日本国際文化学会年報』編集要項…………… 216

『インターカルチュラル: 日本国際文化学会年報』投稿規定…………… 219

平野健一郎賞規程…………… 220